

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和4年度第2回加須市病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想推進懇話会
開催日時	令和4年11月29日（火） 13時35分から14時55分まで
開催場所	加須市役所 504会議室
議長氏名	高野 千春
出席委員	金井 恭一、鈴木 良子、内田 親、関口 茂祐、三井 紗江、松本 昇、奈良 和哉、正能 好子、田沼 宣喜、藤田 直樹、高野 千春、藤原 直樹、高村 茂、鈴木 勝幸、木村 重雄（代理）
欠席委員	野口 智章、真中 紀、福島 祐一、越野 晴秀、酒井 辰夫
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 （1）構想（案）について （2）その他 4 閉会
会議資料の名称	・「構想素案」及び「構想案」の構成イメージ（資料1） ・病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想（案）（資料2）
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	まちづくり課課長 柿沼 順
事務局職員職・氏名	都市整備部部长 成田 幹雄、政策調整課課長 増田 浩之 産業振興課課長 橋本 敬之、農業振興課課長 小川 修一 農業委員会事務局次長 前島 勝己 まちづくり課主幹 大塚 弘、同課主査 宮崎 貴之 委託業者 (株)地域デザインラボさいたま
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局(大塚主幹)	1 開会
高野会長	2 会長あいさつ
高野会長	3 議事
事務局(柿沼課長)	(1) 構想案について、事務局より説明をお願いします。
高野会長	※資料1・資料2により説明
高村委員	ご意見ご質問等ございましたら、挙手の上、ご発言ください。
事務局(小川課長)	一体的まちづくりゾーンですが、このほとんどが農地で農用地区域、
高村委員	又は優良農地で広がりのある農地かどうか確認させていただきたいと
事務局(小川課長)	思います。
高村委員	一体的まちづくりゾーンは、農業振興地域内の農用地で、いわゆる
事務局(前島次長)	青青です。面積も10ヘクタール以上ありますので、集団農地として
高村委員	優良農地です。
事務局(前島次長)	資料の23ページですが、一体的まちづくりゾーンの望まれる導入
高村委員	機能として「営農型太陽光発電」とありますが、法律上そういう地域
事務局(前島次長)	には設置できないことになっていますので、望まれるというところか
高村委員	らは取った方がいいと思います。
事務局(前島次長)	営業型太陽光発電施設は、柱だけを使い、農業は柱以外のところで
高村委員	行いますから、この地域でも許可は可能となります。市内にもいくつ
事務局(前島次長)	か同様のケースがありますので、実施できる内容となっています。
高村委員	許可はできると思いますが、今後スマート農業でロボットを持って
事務局(前島次長)	やっていくとなると、小さい区画ではなく比較的大きい区画でやって
高村委員	いきますので、そういうものが農地の真ん中にあると非常に周辺がや
事務局(前島次長)	りづらくなってきます。望まれる導入機能として挙げるのはどうかと
高村委員	思ったので意見させていただきました。
事務局(柿沼課長)	一体的まちづくりゾーンの整備手法ということで、具体的にどうい
高村委員	った課題があるかというご意見をいただきましたので、そういった点
事務局(柿沼課長)	も踏まえまして、このエリアで、こういった場所にこういった手法で
高村委員	やるのか参考にさせていただきます。
事務局(柿沼課長)	一体的まちづくりゾーンは確かに農業としては立派に経営ができる
高村委員	ところですが、これから県道が通りますと北側も南側も経営者がみん
事務局(柿沼課長)	な80歳以上であり農業ができません。ここは礼羽1区と2区ですが、
高村委員	2区の区長に意見を聞きましたところ、やはりここは農業ができない
事務局(柿沼課長)	
高村委員	
事務局(柿沼課長)	
高村委員	

	<p>ので、他のものに変えなければいけないと言っています。</p> <p>皆さんは他の地区だからわからないと思いますが、礼羽というところは焼却所以外何もありません。地区民の要望として聞いていただきたいと思います。</p>
事務局(柿沼課長)	<p>今後進めるまちづくりの中で、関係法令や制度との協議・調整もございますので、ご意見が地元で上がっているという認識で検討して参ります。</p>
金井副会長	<p>構想の対象ゾーンとなっている自治会が複数あるかと思いますが、自治会名称をご提示いただければありがたいと思います。</p> <p>理由としては、市のブロンズ会議の運営をやらせていただいていますので、地域包括システムの材料にしたいと思います。後で結構ですので資料提供いただければと思います。</p>
事務局(柿沼課長)	<p>市民協働推進課に協力いただき、このエリアに関係する自治会等を調べまして、後程、金井副会長さんにご提供させていただきます。</p>
内田委員	<p>まちなかにぎわい創出ゾーンの特に加須駅周辺ですが、駅の北口を利用して、市外に通勤している人や通学をしている学生さんもかなりいると思います。</p> <p>通勤通学者のための自転車置き場や駐輪場が何か所かありますが、経営している方がいつまでも続けられるかというところはわかりませんので、できれば市営の駐輪場の確保について、意見あるいは要望ということでお聞きいただければと思います。</p> <p>市外に出ていく人も市民ですから、そうした人たちも加須に住んでよかったと言われるようなまちづくりにしていただきたいと思います。</p>
事務局(柿沼課長)	<p>参考に数値的なものを申し上げますと、加須駅の利用者ですが、令和2年度は1万253人、令和元年度が1万3,569人、コロナの関係で減りましたが、令和3年度は1万1,206人と状況も少し良くなって増えてきています。</p> <p>一方、統計上のデータでは、加須市から外に出ていらっしゃる方、これは鉄道に限らず3万人ぐらいいらっしゃいます。</p> <p>通学者は3,259人ということで、市内外、県外、いろいろ通学通勤されている方がいらっしゃいますので、今後進めていくまちなかにぎわい創出ゾーンのまちづくりの取組の中で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
田沼委員	<p>ランドデザインとしての構想と現状を比較したときに、余りにも格差のある場合が多いです。</p>

事務局(委託業者)

現実と計画の不一致が少しでも少なくなるように、都市計画のノウハウを活かして計画を提案していただく業者の方に聞きたいです。まちづくりという観点から、最近取り組んできた実績は県内でどんなところがありますか。

一番新しいもので、令和4年8月に都市計画決定を終えた小川町がごさいます。業務内容は、高齢化と人口の低密度化が進んだところを地域丸ごと持続可能な場所にするというものです。

民有地と町有地をトータルで活用し、行政の負担もありますが、概ね民間の投資で地域を再生するというものです。

現在、全ての民間事業者が決まって、土地の分筆、測量を行い、令和7年度には、民間で運営する介護施設やグループホーム、24時間の在宅介護、一部商業、集いの場、そういったものが廃校になった学校のリニューアルとグラウンドの用地利用で実現するというのが一番新しいものです。

田沼委員

もう1点、加須市民の安心安全、住み心地の良いまちづくりということでこの構想が練られていると思いますが、10年後の人口構成や年齢構成を考えたときに、団塊の世代が後期高齢者に入り、高度の高齢化コミュニティになると思います。

文化財保護審議委員という立場で、考えながらあちこちの街を見て歩くようになり、共通しているのは、病院、役所、商業施設など生活のため施設が交通インフラで一体化して市民活動ができるような構想をどこの街でも作っています。

ただ、最初は良かったと聞きますが、年数が経って費用対効果によりだんだんバスの本数がなくなって困ってしまう。高齢化で車の利用も狭まる環境の中でどうしたら解決できるのか。この計画は本当にすばらしいが、現実的にそういう状況が想定される。10年後にはなおさらです。「まちなか」という冠をつけた催し物がありますが、「周辺」に住んでいる者は買い物にも行けない状況になっています。具体的には、以前は循環バスがかなりの地域を走っていて助かっていたが無くなってしまい、高齢者世帯は車で行くこともできない。

外からもこのゾーンの中に入出入りが活発になるような交通インフラを考えないと、市民のためのまちづくりであるが、現実的には市民離れになってしまうので、ぜひ考えていただくと周辺部に住んでいる人間にとってはありがたいと思います。

高野会長

活性化するというまちづくり構想の中に、現状抱えている問題や意識も考慮いただいて、今後の仕組みづくりにしていただければと思います。

<p>松本委員</p>	<p>ます。</p> <p>この病院がもし30年後か50年後かわかりませんが、老朽化した場合に、建て替えのことも構想の中に入っているのかお聞きしたい。</p>
<p>事務局(柿沼課長)</p>	<p>病院を核としたまちづくりというタイトルになっていますが、50年先の建て替えのところまでは現時点では想定していません。</p>
<p>松本委員</p>	<p>済生会病院のすぐ南側に私の土地が6反あり、その周辺も私が全部栽培しています。そこは農振農用地ですので、ずっと残しておいて大事に保存するというのが基本です。入院患者も下を見てグリーンがあって綺麗だなと思います。</p> <p>例えば、50年、何十年経った時に、現在の病院は壊してここに病院を建て替える。それを交互にやれば100年200年300年と病院が残ると思います。</p>
<p>高野会長</p>	<p>確かにいろいろなインフラが50年とか70年経った時に、様々な問題を抱えていることを考えますと、今回10年を目途にした計画ですが、それ以降のことも念頭に入れなければいけないと改めて感じました。</p>
<p>事務局(成田部長)</p>	<p>済生会加須病院は6月1日に開院していますが、皆さんご案内の通り3次救急を担い、304床の病床と26診療科目を持っているすばらしい病院です。</p> <p>建物の構造は、地震に対して揺れを吸収する免震構造ですから、従来のRC構造、鉄筋コンクリート造に比べると、持ちも大分違ってきていると思いますが、将来を見据え、さらに長いスタンスでのご意見をいただきまして、参考にさせていただければと思います。</p>
<p>奈良委員</p>	<p>加須の駅前商店街が老朽化していると思います。街が発展するには、加須市役所自体も駅の方に移すとかすれば、人が集まるようになると思います。</p> <p>産業がどうにかならないと人も入って来ません。生産人口も増えない状況ですし、子供の数も増えていかない状況です。定年を70歳にして生産人口を無理やり上げることしかもうできなくなってしまう。</p> <p>そういう時代を考えると、人を集める取組をしなくてはならないのは明確ですので、3業種を集約化することは一つの提案だと思います。</p> <p>人が集まれば税収が上がります。社会福祉にも使えますし、子育てにも使えます。借金はするかもしれませんが、結果的に10年後プラス、20年後プラスになればよいのではないかと思います。そうすれば30年後、50年後にまた病院の建設もできるのではないかと思います。</p>

高野会長	<p>ます。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。ほかにご意見ご質問等ございましたら、挙手の上、ご発言ください。</p>
事務局(柿沼課長)	<p>ないようですので、次に(2)その他について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局(柿沼課長)	<p>本日ご協議いただきました構想の案につきましては、この案で12月にパブリックコメントをかけさせていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p>
高野会長	<p>皆さんよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局(柿沼課長)	<p>それでは、この案でパブリックコメントをかけさせていただきます、そこで出されましたご意見を反映させていただき、構想とさせていただきます予定です。</p> <p>次回の日程でございますが、1月下旬に市役所での開催を予定させていただきます。開催日時が決まり次第、ご通知いたします。会議資料につきましても、事前配布させていただきます。</p>
高野会長	<p>事務局は委員の皆様にも早めに通知していただくよう、よろしくお願いいたします。会議資料についても早めの送付をお願いします。</p> <p>以上をもちまして、本日予定されました議事は全て終了いたしました。</p>
事務局(大塚主幹)	<p>3 閉会</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)</p> <p>令和4年12月 7日</p> <p>署名 <u>高野 千春</u></p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。